

事例紹介

事例1 日本青年館ホテル（新築）

- ・ワンフロア全てを車椅子使用者の利用にも配慮した客室とした都心型シティホテル
- ・車椅子使用者のニーズ対応に配慮した、複数タイプ（広さ、水廻り）の客室の提供
- ・ブラウンを基調とした、シンプルで洗練されたデザインのユニバーサルルーム

事例2 ザ・プリンスギャラリー 東京紀尾井町（新築）

- ・総客室数 250 室のうち、ユニバーサルルーム(車椅子使用者用客室)5 室、高齢者、障害者等の利用にも配慮した一般客室 223 室を備えたラグジュアリーホテル
- ・インテリアの一部となるガラス張りの水廻り、白を基調とし洗練された室内デザインのユニバーサルルーム
- ・すっきりとした印象の片持ち天板のデスク、洗練された手すりや金物等、デザイン性と利用者への配慮の両立

事例3 ホテル はつはな（改修）

- ・複数回にわたる改修により、客室および共用部のバリアフリー化を図った和風ホテル
- ・「ビューバス付き」と「ひのき風呂付き」、あたたかみのあるデザインのユニバーサルスタイルの客室（車椅子使用者用客室）の提供

※本資料は、第1回検討会における事例紹介の資料であり、「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準（ホテル又は旅館の客室に関する追補版）」に掲載する設計事例集の最終版ではありません。



※1

日本青年館ホテル

ワンフロア全てを車椅子使用者の利用にも配慮した
客室とした都心型シティホテル

計画概要

国立霞ヶ丘競技場(国立競技場)の建替えによって移転が決定した日本青年館と日本スポーツ振興センターの合築事業である、日本青年館・日本スポーツ振興センタービルの9～15階にあるホテルである。10階はユニバーサルフロア(車椅子使用者の利用にも配慮した客室階、客室数:29室)として計画されている。またフロントでは、聴覚障害者のための室内信号装置等の貸出が行われている。

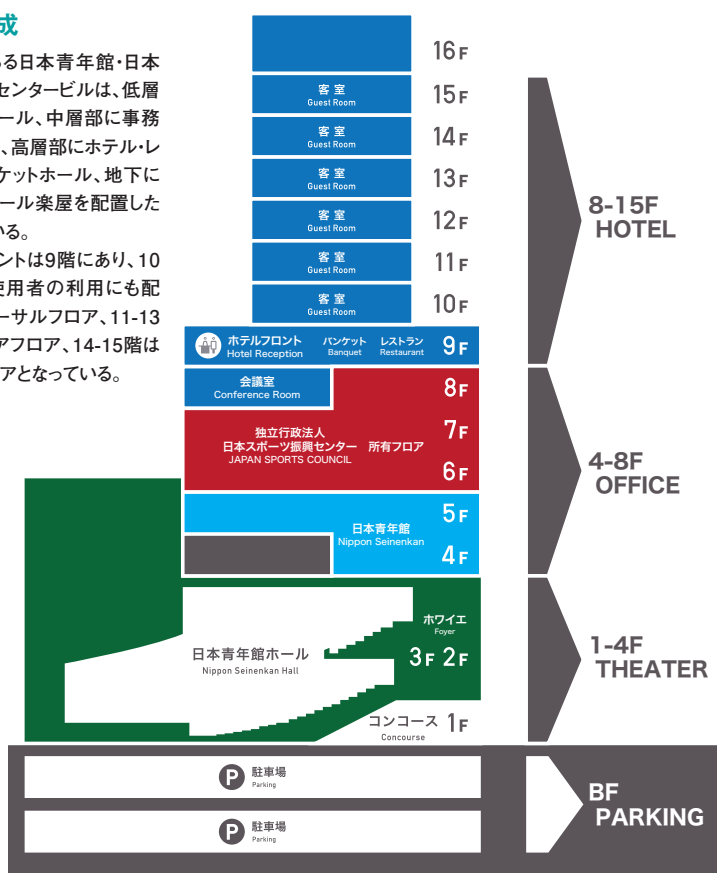
所在地	東京都新宿区霞ヶ丘町4-1
設計者	株式会社 久米設計
構造	鉄骨造(地上) 鉄骨鉄筋コンクリート造(地下)
階数	地下2階、地上16階、塔屋1階
竣工年	2017年
建築面積	2,650㎡
延床面積	31,750㎡
客室数	220室(車椅子使用者用客室1室)
付帯施設	レストラン、バンケットホール、大浴場、会議室

※1 外観写真:エスエス東京

※2 久米設計提供 資料に一部加筆

施設構成

複合建築である日本青年館・日本スポーツ振興センタービルは、低層部に多目的ホール、中層部に事務所や貸会議室、高層部にホテル・レストラン・バンケットホール、地下には駐車場やホール楽屋を配置した構成となっている。ホテルのフロントは9階にあり、10階は車椅子使用者の利用にも配慮したユニバーサルフロア、11-13階はスーペリアフロア、14-15階はデラックスフロアとなっている。

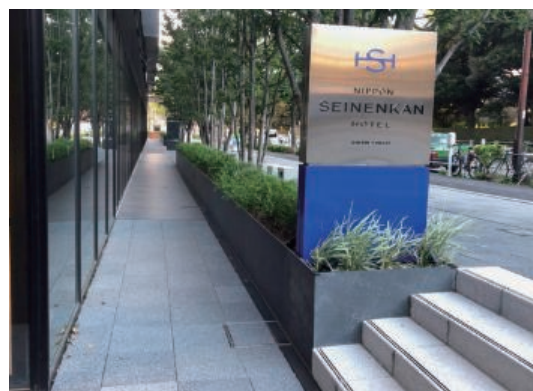


※2

1階エントランスホール



※2



アプローチ・カメラ付きインターホン

1階のホテルエントランスの風除室前には段があるが、1階コンコース(建物内)や段のない敷地内通路を経て、道路歩道からホテルエントランスへのバリアフリーアクセスが可能となっている。また風除室手前のカメラ付きインターホンまで、視覚障害者誘導用ブロックが敷設されている。

■ 9階フロント階



共用部サイン

9階のエレベーターホールにあるサインには、大きな文字と図記号により、フロントやトイレ等の位置が示されている。



フロント

フロントには、一般的な高さのカウンターとともに、車椅子使用者の利用にも配慮した高さのカウンター(写真右、高さ75cm・天板下部スペース69cm)が設けられている。



多機能トイレ

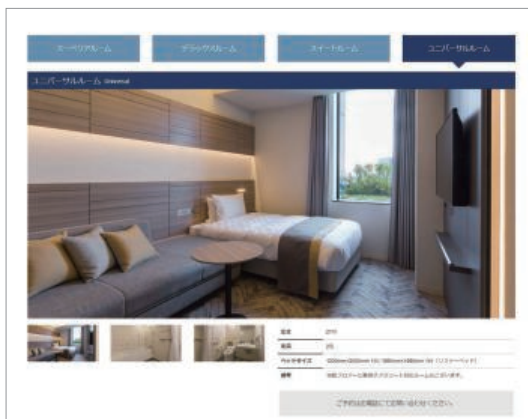
9階に設けられた多機能トイレには、オストメイト用設備、おむつ交換台、着替え台等が設置されている。

■ 貸出備品



車椅子

フロントでは、館内用の車椅子の貸出が行われている。



■ 情報提供

公式HPでは他の客室とともに、ユニバーサルルーム(車椅子使用者用客室)の紹介がされている。ユニバーサルルームの予約については、電話対応となっている。



室内信号装置、筆談器

フロントでは、聴覚障害者等の利用に配慮し、光や音でお知らせができる室内信号装置(左)や、筆談器(右)の貸出が行われている。

■ 10階ユニバーサルフロア

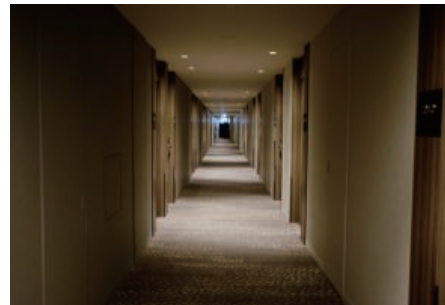
※2



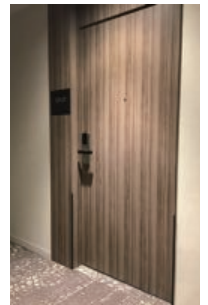
- ユニバーサルルーム
- 一般客室(シングルルーム)
- 一般客室(ツインルーム)
- エレベーター

10階には、ユニバーサルルーム(車椅子使用者用客室):1室、車椅子使用者も利用可能な一般客室:28室、大浴場等がある。アクセスのしやすさに配慮し、ユニバーサルルームはエレベーターホールに近い場所に配置されている。

またアスリートの団体利用も想定されることから、共用部分にはマッサージルーム・ミーティングルームが設置されている。(10~15階共通)

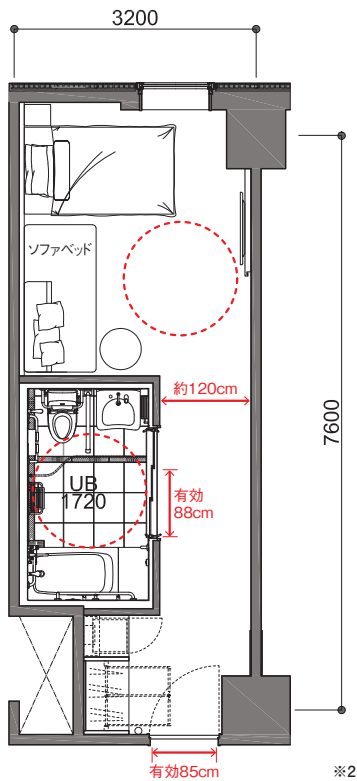


共用部廊下



- 車椅子使用者のニーズ対応に配慮した、複数タイプ(広さ、水廻り)の客室の提供
- ブラウンを基調とした、シンプルで洗練されたデザインのユニバーサルルーム

■ ユニバーサルルーム (車椅子使用者用客室26.89㎡)



客室内

シングルルームだが、ソファベッドがあり、ツインルームとして利用することもできる。

室内に備えられたテレビでは、貸出可能な備品の紹介等の情報提供がされている。(一般客室も共通)



水まわりユニット

出入口は3枚引き違い戸となっている。

浴槽の縁には移乗台と複数の手すり、シャワーフックが設置されている。

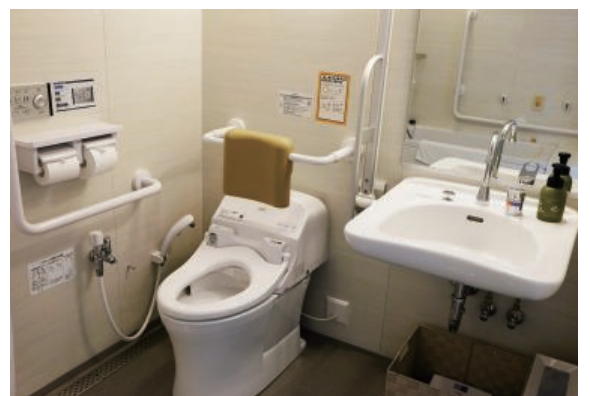
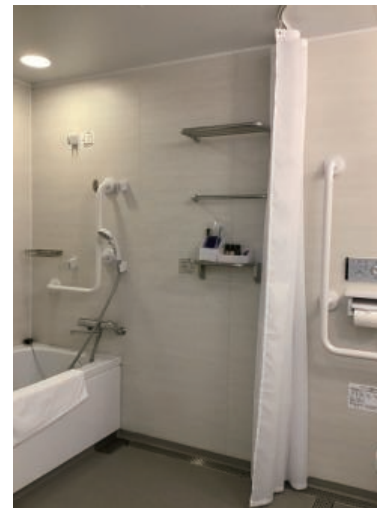
トイレにはL型手すり、はねあげ手すり、背もたれ、シャワーがつけれ、洗面台の下部には車椅子使用者の膝が入るスペースが設けられている。



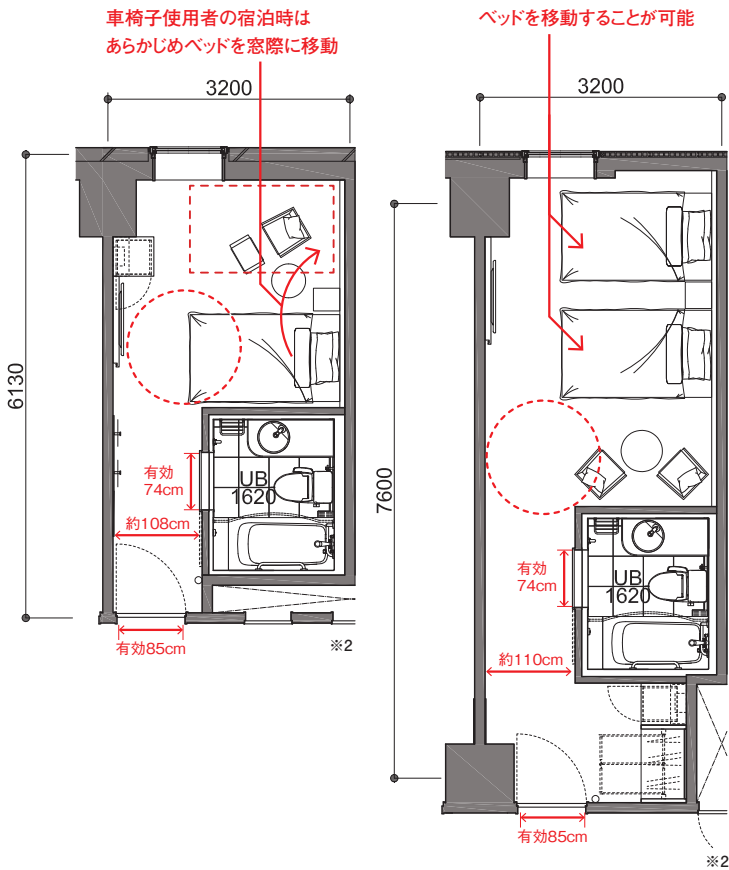
客室出入口、昇降式のハンガーパイプ

ドア室内側の避難経路の案内表示は、車椅子使用者も見やすい高さに設置されている。

収納のハンガーパイプは、付属のハンドルを用いることで、車椅子使用者の手の届く高さまで下ろすことができる。



■ シングルルーム (18.31㎡) ■ ツインルーム (26.89㎡)



客室内

シングルルームでは、車椅子使用者が利用する際には、通常はユニットバス側にあるベッドを窓側にあらかじめ移動しておくことで、十分なスペースを確保することが可能となっている。(ベッド周りのスイッチ等は、ベッドを移動しても使用できる位置に設置されている。)

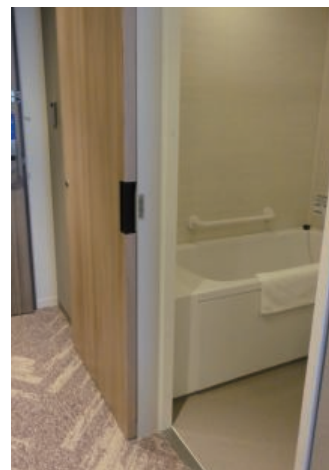
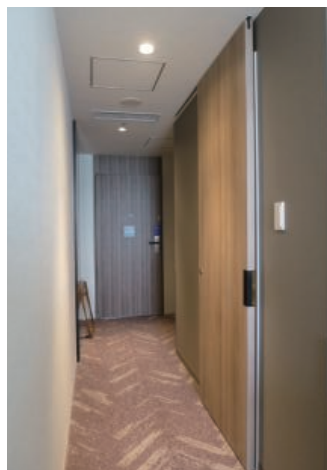
ツインルームでも、ベッドを移動して、ベッド間の移乗スペースを確保することが可能となっている。



水まわりユニット

洗面台の利用やトイレへの移乗等がしやすいよう、洗面台の下部には車椅子使用者の膝が入るスペースが確保され、洗面ボウルの向き(水栓の位置)等も工夫されている。また洗面台は、トイレ移乗時の身体支持に使うことも可能な位置に設けられている。

浴槽には、手すり(2か所)と移乗台が設けられている。



客室内通路と水廻りユニット出入口

水まわりユニットの出入口前後に高低差はない。水廻りユニットの出入口ドアはユニット部品ではなく、内装建具(外引き戸)となっている。また70cm以上の有効幅員を確保するため、ドアの引手は、引き残しの不要な形状(ドア埋め込みタイプ)となっている。

ザ・プリンスギャラリー 東京紀尾井町



特徴

- 東京ガーデンテラス紀尾井町（紀尾井タワー）の最上部30～36階に位置するホテル
- 総客室数250室のうち、車椅子利用者用客室を5室、高齢者・障害者等の利用にも配慮した一般客室※を223室設けている
- バリアフリー法第17条認定建築物

※客室出入口：有効幅員80cm以上、前後高低差なし
水廻り出入口：有効幅員70cm以上、前後高低差なし

諸元

所在地	東京都千代田区紀尾井町1-2		
建築主	(株) 西武プロパティーズ		
設計者	(株) 日建設計		
構造	S造、SRC造及びRC造		
階数	地下2階、地上36階、塔屋2階		
竣工年	2016年（新築）		
建築面積	30,360.19㎡	延床面積	226,193.85㎡
客室数	総客室数：250室 （うち車椅子利用者用客室：5室、 高齢者・障害者等の利用にも配慮した一般客室：223室）		
付帯施設	レストラン、ダイニング・バー、屋内プール、スパ・フィットネス、ミーティングルーム		

共用部(フロント、車寄せ、EV)



フロント（36階）

フロント：36階、客室：30～36階



車寄せ（2階）

車路（ピンコロ石）と歩道（花崗岩平板）の間に高低差はない。



EV出入口（乗り場）



EV内部

共用部(多機能便房)

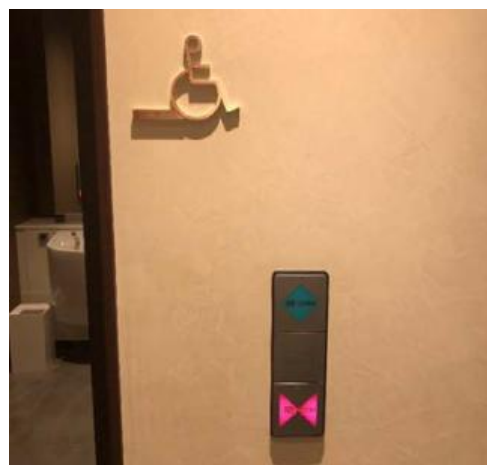
ザ・プリンスギャラリー 東京紀尾井町



多機能便房（36階）

車椅子使用者に配慮したスペース（約1.8m×2.0m、カウンター含まず）を確保し、オストメイト用設備を設けている。

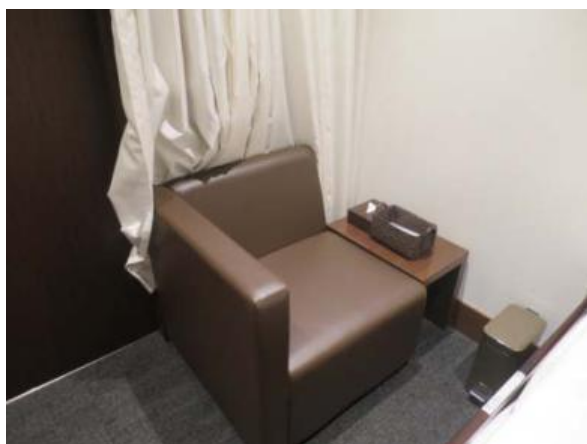
多機能便房は施設内に4ヶ所ある。
（2、34、35、36階に各1ヶ所）



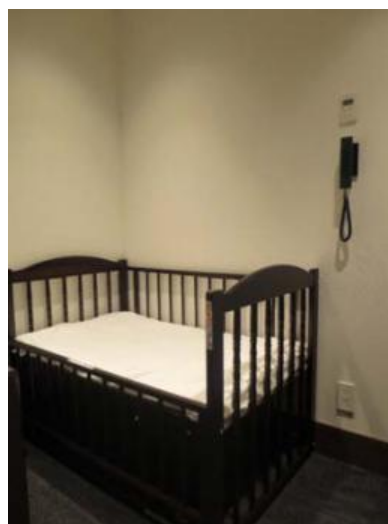
点字付サイン、自動扉の開閉ボタン

共用部(授乳室 36階)

ザ・プリンスギャラリー 東京紀尾井町



ソファ



おむつ交換台



調乳のためのシンク



使用中を示す
ドア表示
マグネット

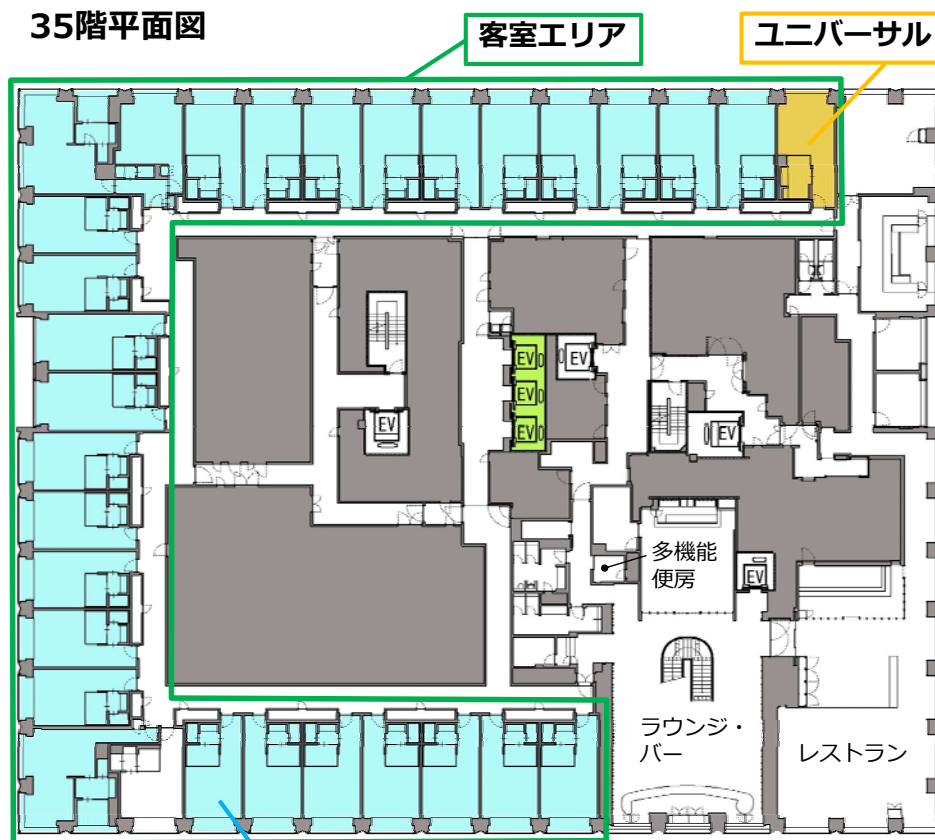


スパ入口のスロープ



客室概要

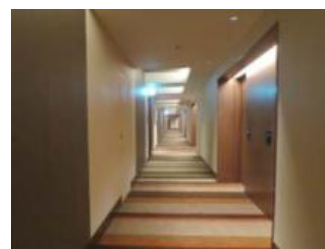
35階平面図



- ユニバーサル客室は、31～35階の各階に1室ずつ（計5室）設けられている
- 様々な広さ・グレードの一般客室があるが、そのうち223室は高齢者、障害者等の利用にも配慮した客室※となっている

※客室出入口：有効幅員80cm以上、前後高低差なし

水廻り出入口：有効幅員70cm以上、前後高低差なし

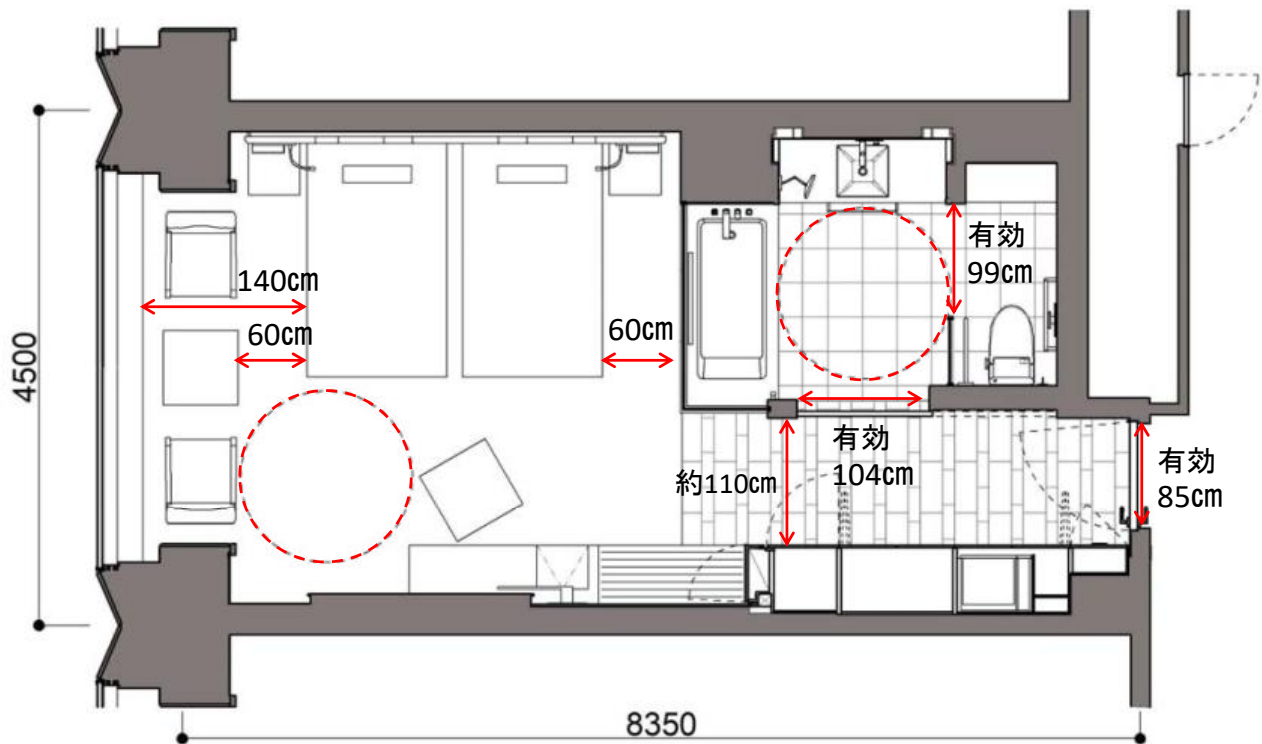


高齢者、障害者等の利用にも配慮した一般客室

アルコーブの設けられた客室フロアの廊下

ユニバーサル(車椅子使用者用客室)

ザ・プリンスギャラリー 東京紀尾井町



客室平面図

ユニバーサル(車椅子使用者用客室)

ザ・プリンスギャラリー 東京紀尾井町



客室内部

テーブルの高さは70cm、天板下部のスペースは60cmとなっている。





ユニバーサル客室出入口（室内側）



一般客室出入口（室内側）

ユニバーサル客室出入口の避難経路図は、一般客室と比べて低い位置に設けられている。



水廻り室の出入口

水廻り室の出入口の前後に高低差はない。



洗面台

洗面台下部に車椅子使用者の膝が入るスペースが確保されている。



トイレ

ステンレス製のL型手すり及び横手すり、呼出しボタンが設けられている。

ユニバーサル(車椅子利用者用客室)

ザ・プリンスギャラリー 東京紀尾井町



シャワー

ハンドシャワーは高さ調整が可能となっている。

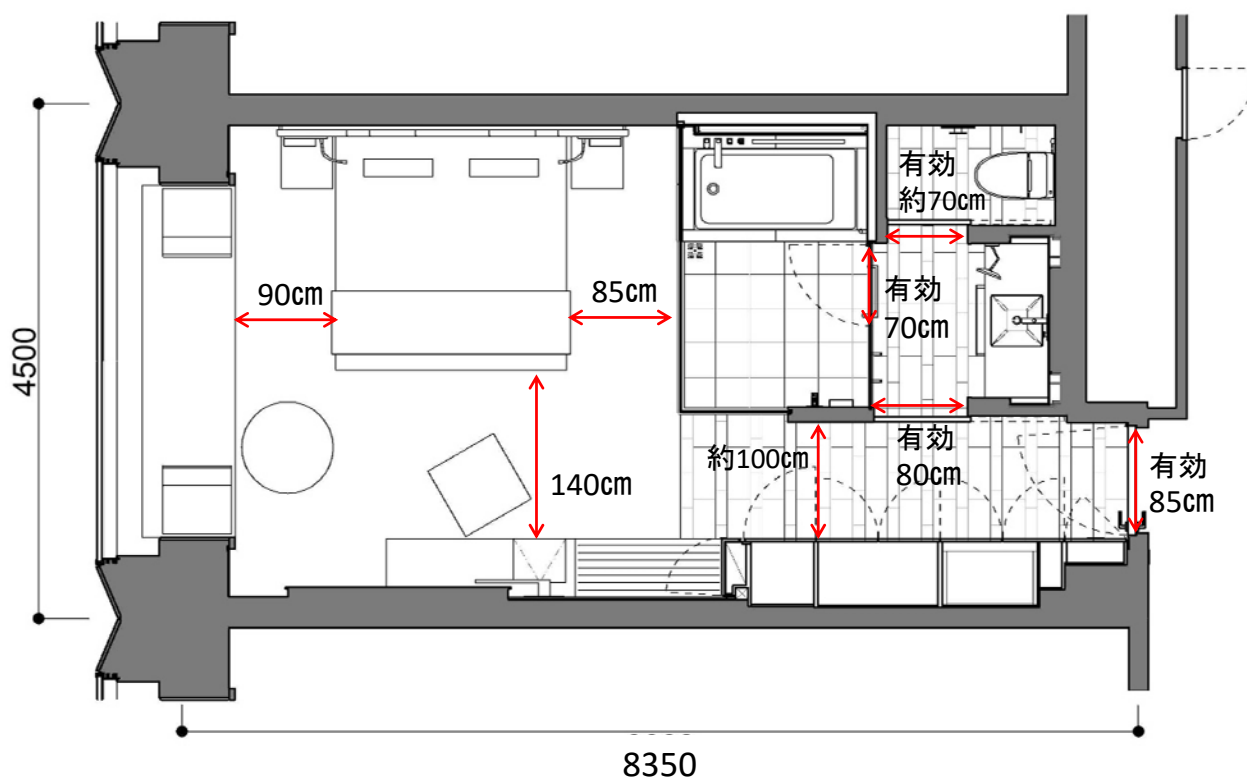


移乗台及び手すり

移乗台、浴槽出入りのための手すり、呼出しボタンが設けられている。

デラックスキング(一般客室)

ザ・プリンスギャラリー 東京紀尾井町



デラックスキング(一般客室)

ザ・プリンスギャラリー 東京紀尾井町



客室内部



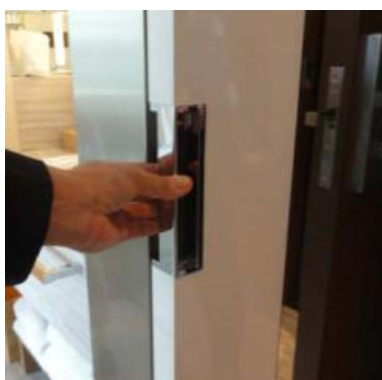
客室内に用意されたタブレット等
タブレットを使って、フロントとのやり取りや、客室内の照明スイッチの操作等ができるようにシステム構築がされている。

デラックスキング(一般客室)

ザ・プリンスギャラリー 東京紀尾井町



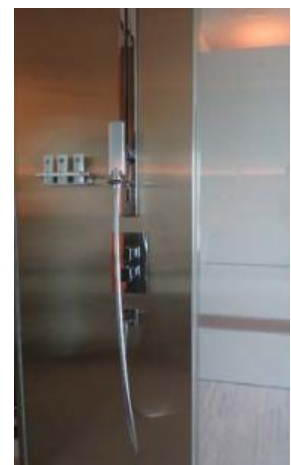
トイレ



水廻り室のドア引手



浴槽及び手すり



シャワー

**屋内信号装置（1台）**

聴覚障害者等に配慮し、呼出ボタン、来客の知らせや電話の着信等の音に反応して無線で光表示する機器や、振動でお知らせするマットの貸出しを行っている。

**浴槽用ステップ（3台）****バスチェア（3台）****背もたれつきバス
チェア（3台）****車椅子（2台）**

ホテル はつはな

特徴

- 複数回にわたる改修により、客室および共用部のバリアフリー化を図った和風ホテル
- 「ビューバス付き」と「ひのき風呂付き」、あたたかみのあるデザインのユニバーサルスタイルの客室（車椅子使用者用客室）の提供



諸元

所在地	神奈川県箱根町須雲川20-1		
建築主	小田急バス（株）		
設計者	（株）イズミ建築設計事務所 （改修設計者：（株）フジタ）		
構 造	SRC造		
階 数	地上3階地下3階		
竣工年	1993年（改修年：2005年等）		
建築面積	2,177.75㎡	延床面積	6,816.30㎡
客室数	総客室数：47室 （うち車椅子使用者用客室：2室）		
付帯施設	レストラン、ラウンジ、ダイニング、カラオケルーム、宴会場（会議室）、大浴場・スパ（温泉棟）		

共用部（フロント、ロビー、玄関）



玄関

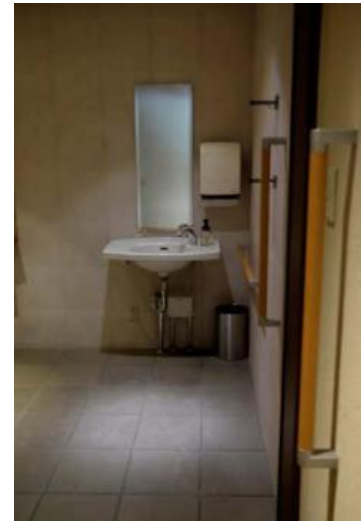
通路には、スロープが設けられている。



フロント



ロビー



多機能便房（6階）

車椅子使用者に配慮したスペース（約1.7m×2.4m）を確保し、オストメイト用設備を設けている。



エントランス

レストランは改修により、段差の解消等を行っている。



レストラン内部



ホール（別室）



EV内部（客室棟）

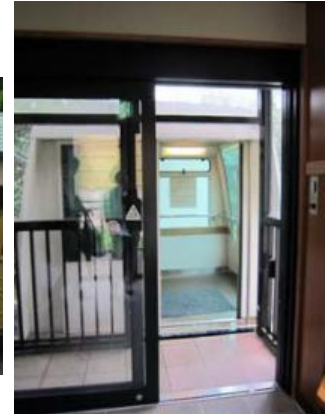
利用客の声をうけて、手すり及び鏡を後から取り付けている。



客室フロアの廊下



**6人乗兼車椅子用斜行EV（スロープカー）
（温泉棟）**



パウダーコーナー



脱衣所に設けられたおむつ交換台



脱衣所に設けられたトイレ

縦手すり及び跳ね上げの手すりが設けられている。

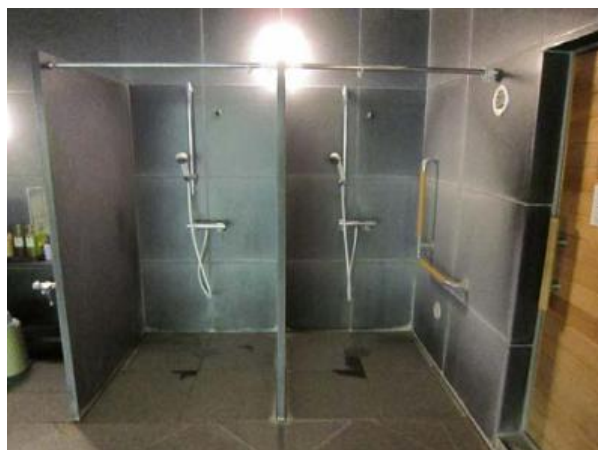


浴室の出入口

浴室と脱衣室の出入口前後に高低差はなく、手すりが設けられている。



手すりが設けられた浴槽



シャワーブース

一般のシャワーブースより広いブースが、浴室出入口の近くに設けられている。
シャワーバーのあるハンドシャワーは、高さ調整が可能となっている。
写真右側のブースには、L型手すりが設けられている。

ビューバス付き和洋室 ユニバーサルスタイル



(2007年改修により設置)



客室内部

ベッド(2台)、ダイニングテーブル、畳間（洋室の床+20cm）が設けられている。



客室出入口

ユニバーサルスタイルの客室の出入口は、引き戸となっている。



玄関スロープ（客室内部）

横手すりが片側に設けられている。



トイレ

出入口の前後に高低差はない。
L型手すりが設けられている。



洗面所



浴室

浴室の出入口の前後に高低差はない。
移乗台、横手すり（2か所）及び縦手すりが設けられている。



シャワー

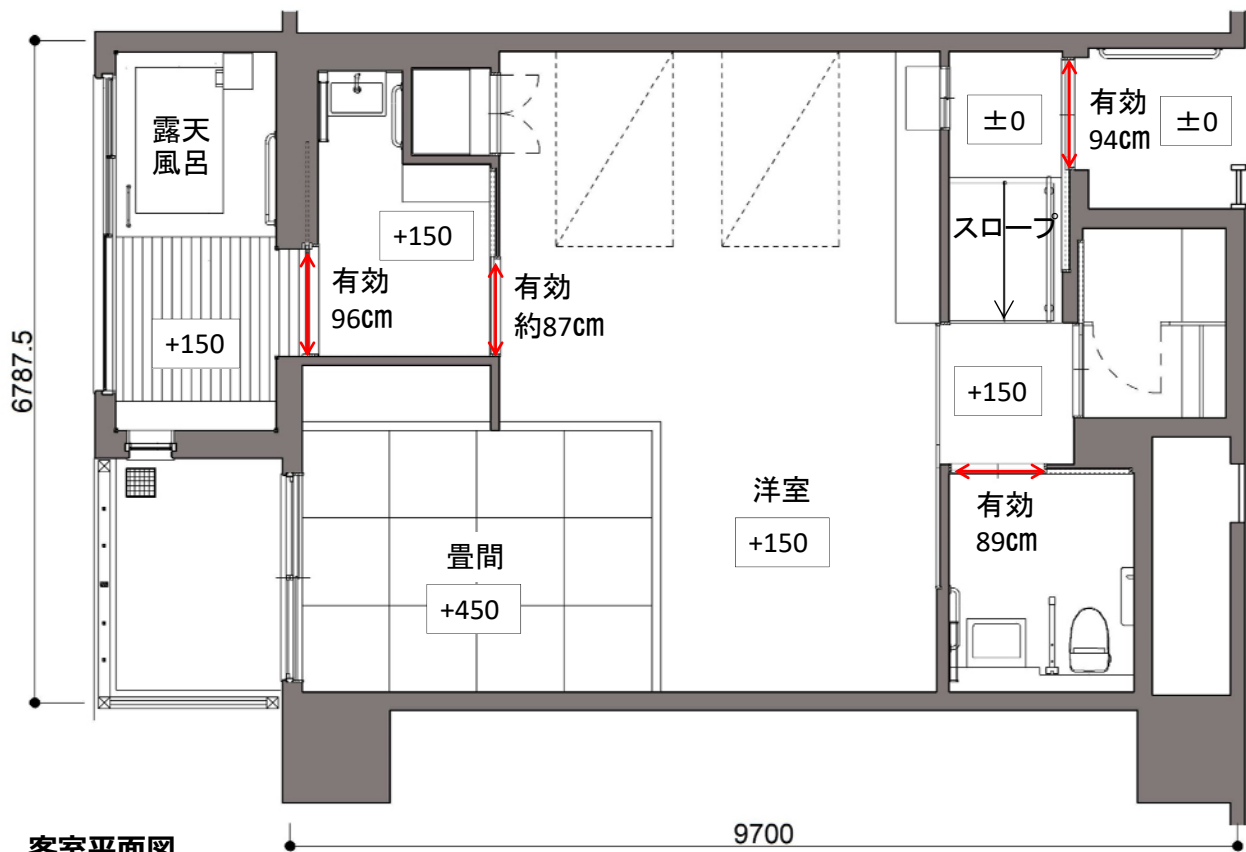
シャワーバーのあるハンドシャワーは、
高さ調整が可能となっている。



横手すり

ひのき風呂付き和洋室 ユニバーサルスタイル

ホテル はつはな



(2005年改修により設置)

ひのき風呂付き和洋室 ユニバーサルスタイル

ホテル はつはな



客室内部

ベッド(2台)、ダイニングテーブル、畳間（洋室の床+30cm）が設けられている。





**ひのき風呂付き和洋室
ユニバーサルスタイル 前室出入口**



**同タイプ
一般客室 前室出入口**

前室出入口の幅を確保するために、ユニバーサルスタイルの客室には、一般客室にある格子戸を設けていない。



玄関スロープ（客室内部）
横手すりが片側に設けられている。



トイレ・洗面室
出入口の前後に高低差はない。
トイレには、縦手すり及び跳ね上げ手すり、洗面台の横には横手すりが設けられている。



浴室

浴室の出入口前後に高低差はない。
洗い場には、L型手すりが設けられている。
ハンドシャワーは、シャワーバーがあり、
高さ調整が可能となっている。



浴槽

移乗台、横手すり及びL型手すりが設けられている。

貸出し備品



木製車椅子(1台)

木製車椅子以外に、通常の子椅子（2台）
の貸出しも行っている。



シャワーチェア(2台)

シャワーチェアは大浴場での利用
のほかに、客室への貸出しも行っ
ている。